



越前町
ECHIZEN

2012. 2 . 1
vol.27

議会だより



おもな内容

- ☆ 12月定例会報告 2～3
補正予算審議、兼業禁止及び政治倫理条例制定
- ☆ 7人が一般質問 4～10
- ☆ 平成22年度決算審査 11
- ☆ 議会アンケートを集計 12～13
- ☆ 現場踏査 14

女性消防隊もがんばっています!!

発行・越前町議会 発行責任者・議長 北野正勝 編集・議会広報特別委員会
〒916-0192 福井県丹生郡越前町西田中13-5-1
TEL (0778) 34-8712 ・ (0778) 34-8726

議員発議による

兼業禁止及び政治倫理条例を制定

招集 12月14日
会期 3日間
(14日～16日)

町からは17議案提出さ

れ、議会からは越前町兼業禁止及び政治倫理条例の制定と施行規則の制定の2議案を提出しました。

9月定例会で決算特別委員会に付託された平成22年度越前町各会計歳入歳出決算認定については、不認定となりましたが、それ以外の議案については原案どおり可決されました。(決算特別委員会報告は11ページをご覧ください)

町民に信頼される町政をめざして

議員発議により、政治倫理についての規律の基本となる事項を定めた

「越前町兼業禁止及び政治倫理条例」と「越前町兼業禁止及び政治倫理条例施行規則」を提出し、賛成多数で可決されました。

条例・規則の対象は

町議会議員と町長、副町長、教育長(以下「町長等」といいます)が対象となります。

町民全体の奉仕者であり、町政が町民の厳粛な信託に基づくものであることを深く認識し、それに従い、町民の信頼に値する倫理性を持ち、公共の利益の実現に努めなければなりません。

条例の内容は

条例では、町議会議員と町長等は公職者であ

り、その権限や自分の地位による影響力を不正に行使して、自己または特定の第三者へ利益を図ることを防止するため、守らなければならない基準や兼業禁止事項を定めています。

また、政治倫理確立のために必要な事項の調査や審査を行う「政治倫理審査会」の設置や町民の調査請求権などについても定めています。

規則では、条例よりさらに細かく、町議会議員や町長等が実質的に経営に携わる企業を規定しているほか、倫理基準、遵守事項をはじめ、政治倫理審査会の組織を明確にしています。



議場の様子

政治倫理審査会委員の紹介

12月定例会において可決された越前町兼業禁止及び政治倫理条例では、政治倫理審査会を設置することとなり、町長が議会の同意を得て、委員を任命することを定めています。

議会では、12月定例会追加議案で町長から同意を求められた6人の方の任命に同意しましたので紹介します。

※政治倫理審査会は、議会議員や町長等が公共工事の請負等のあつせんや町職員採用のあつせん等、条例で定められている政治倫理基準に反する疑いがある場合や、町民から調査請求がなされたときに必要な調査を行い、調査結果を議長または町長に報告する役割を担っています。



石田 征一郎 氏
(大王丸)



岡田 健彦 氏
(梅浦)



田中 善隆 氏
(樫津)



馬谷 友江 氏
(中野)



河井 文夫 氏
(厨)



藤井 賢一 氏
(頭谷)

越前町兼業禁止及び政治倫理条例(抜粋)

第一条 略

(倫理基準)

第二条 議員及び町長等は、町政に携わる責務を深く自覚し、次に掲げる政治倫理基準を遵守しなければならない。

(一) 町民全体の奉仕者としての品位と名誉を損なうような一切の行為を慎み、その職務に関し、不正の疑惑を持たれるおそれのある行為をしないこと。

(二) 常に町民全体の奉仕者としての人格と倫理の向上に努め、その地位を利用して、いかなる金品も授受しないこと。

(三) 町並びに町が関係する公共工事(下請工事も含む)、業務委託、物品納入及び使用資材の購入(以下「工事等」という。)に関して、第四条第1項に示された者が契約することはもとより、特定業者の推薦又は

紹介をするなど有利な取り計らい等、社会通念上疑惑を持たれる行為をしないこと。

(四) 町職員の採用に関して、推薦又は紹介をしないこと。

疑惑を持たれるおそれのある飲食の供与等の行為(遵守事項)

二 議員及び町長等は、政治倫理に反する事実があるとの疑惑を持たれたときは、第五条に定める政治倫理審査会に出席し、自ら潔い態度をもって疑惑の解明に当たるとともに、その責任を明らかにしなければならない。

二 議員及び町長等は、前項の規定により関係企業が契約を辞退するとき、責任をもって辞退届を提出するものとする。

(町民の責務)

第三条 町民は、自らも主権者として町政を担い、公共の利益を実現する自覚を持ち、議員及び町長等に対し次に掲げる働きかけを行ってはならない。

四 議長は、前項の規定により提出された辞退届の写しを町長に送付しなければならない。

(二) 町職員の採用に関して推薦又は紹介の依頼

(政治倫理審査会の設置)

(三) その他社会通念上

第五条 政治倫理確立

平成23年度12月補正予算

会 計 名		補 正 額	主 な 内 容	予算総額	採決結果		
一 般 会 計		1億4,913万3千円	・生活交通路線維持支援補助金／117万3千円 ・オストメイト対応トイレ設備整備事業／136万5千円 ・障害者（児）日常生活用具給付等事業／144万千円 ・重度障害者（児）医療費／1,121万6千円 ・障害福祉サービス費／4,920万円 ・子ども医療費／382万5千円 ・私立保育所運営委託料／1,924万6千円 ・織田保健福祉センター改修工事費／832万円 ・県単小規模土地改良事業／400万円 ・織田地区観光施設公衆トイレ整備工事／1,500万円 ・町道牛房ヶ平線道路災害防除工事／580万円	130億2,304万4千円	賛成多数で可決		
特 別 会 計	国民健康保険	8,164万4千円	・一般被保険者療養給付費負担金／4,032万2千円 ・退職被保険者等療養給付費負担金／699万6千円	22億4,727万6千円	賛成多数で可決		
	介護保険	7,234万1千円	・居宅介護サービス給付事業負担金／7,210万円	21億5,380万6千円	全会一致可決		
	簡易水道	19万円	・市町村職員共済組合負担金／19万円	4億410万2千円	賛成多数で可決		
	公共下水道	12万5千円	・市町村職員共済組合負担金／12万5千円	9億4,354万7千円	全会一致可決		
	集落排水	10万円	・市町村職員共済組合負担金／10万円	3億8,481万2千円	全会一致可決		
事 業 会 計	上水道	収益的収入	151万3千円	・他会計負担金／140万円	2億7,193万円	賛成多数で可決	
		支出	151万3千円	・糸生中部ポンプ場配水管修繕費／140万円	2億7,193万円		
	国民健康保険病院	収益的	収入	7,110万8千円	・入院収益／4,383万4千円 ・外来収益／2,727万4千円	11億8,152万3千円	全会一致可決
			支出	7,110万8千円	・職員給与費／1,149万7千円 ・薬品費、診療材料費、給食材料費／5,220万1千円	11億8,152万3千円	
		資本的	収入	2,847万5千円	・企業債／2,050万円 ・県補助金／430万円 ・他会計補助金／367万5千円	7,247万5千円	
			支出	2,980万円	・医療機器更新、遠隔地症例検討システム整備費／1,050万円 ・中央監視システム、ナースコールシステム機械設備費／1,930万円	1億1,119万5千円	



笠原 秀樹 議員

特定不妊治療の無料化は

笠原 議員

少子化で本町でも人口が年々少なくなってきた。子供に恵まれない夫婦に不妊治療の助成をしているが、1回の治療に高額な費用がかかり、負担が重くあきらめる人も出ている。

他の町では全額助成しているところがあるが、本町でもできないか。

関町長

現在、町では不妊治療にかかった費用に対して国庫の助成金を引いた残額の1/2を上限として助成をしています。

治療の進歩により妊娠率も高くなり、平成20年度は申請者12名のうち40%台、平成22年度は申請者13名のうち50%台と

なっています。

現在の助成制度は県内他市町に比べ利用しやすく充実した制度になっており、受益者負担の原則や厳しい財政難を考えると全額補助は差し控えたと思います。

子育て支援に關しての教育環境や住環境の整備などと総合的に少子化対策を行い、子供を産みやすい町をつくっていきたいと思います。



笠原 議員

本町の自殺率が県平均より高く、幸福度日本一の福井県で、自殺率トップクラスでは悲しい限りである。特に40歳〜60歳の働き盛りの人に多い。



自殺者の原因と対策について

原因は多くあると思うが、病院等で看護師さんや看護助手さんを経験された人たちにゲートキーパーとしてお願いし、健康・家庭・生活・経済・勤務の問題で悩まれている人たちの声掛けをしていただけたらと思うがどうか。

関町長

自殺の原因にはいろいろあり、越前町の原因を調べてみますと家庭・健康・経済・生活・勤務等があり、これらが重複していて単独ではないようです。

一番は健康問題で、うつ病が主な原因になっていると思われる。

背景には、家庭・地域の絆が薄れている、或いは地域の連帯感が希薄になっている、或いは支え合いの気風がなくなっていくというような無縁社



会の中で、自分の居場所を失っている人が増えてきているのだと思います。地域経済の低迷、貧困の格差が拡大していく中で安心・安全のスローガンで行っている運動が上滑りしていると思います。このような中、ご指摘の保健師、看護師、精神科医、ケースワーカーをゲートキーパーとし、民間ボランティア或いは行政ボランティアとネットワークを組んでの支援体制の構築が必要であると考えます。今後は弱者に光が当たるような政治をやっていききたいと思っています。

いっぱん質問



山野 幹夫 議員

指名入札と談合事件を問う

山野 議員

11月17日、本町に大激震が走った。町内の3事業者の社長が談合の疑いで逮捕されるといふ我が町を大きく揺るがす事件である。

町政に大きな汚点を残し、町民に深い疑惑と不信感を与えたことは町長、副町長に重大な責任があると思う。全員協議会で聞いたとしても、指名委員長である副町長は覚えていない、わからないの一点張り。更に町長においては忙しくて小さな入札など一々記憶していないという始末で、我々議員に対しても町民に対して全く説明責任が果たされてない。町長の地元でよく顔見知りの者が談合事件を起こしたことについて疑いを持つのは私だけでは、お伺いする。1点

目、逮捕された3人とは個人的なつき合いはあったのか、またどの程度の関係なのか。

2点目、逮捕前に事情聴取などは行われたと思うが、このことを逮捕された3人から事前に聞いていなかったのか。

関町長

この度の事件に關しましては、町民の皆様をはじめ議員各位に深くお詫びし、今後は町民の皆様の信頼回復と品格のあるまちづくりに向けて全力を傾けて取り組んでまいり所存であります。

今回の事件の詳細につきましては、現在警察において捜査中ですので、捜査の行方に関するような発言は控えたいと思っております。

山野 議員

4点目、逮捕業者が出た後も従来どおりの指名入札で入札を行っているのか。また、今後指名入札をやめて町内全般業者の一般競争入札ができないか。それと、町長、副町長などは影響力が強いので、第三者立ち会いのものと入札はできないか。

5点目、入札結果をホームページに掲載しないなどの改ざん指示をしたのは町長か、副町長か。

6点目、10月14日に入札執行された工事では、1回目の最低価格はA社で請負率92%くらいで不調となり、2回目でB社が落札している。今までも他の1億、2億、3億の工事では96、97%の請負率で落札しているのに、なぜ2億ぐらいの工事が1回目で落札しないのか。A社に仕事をさせたくないや憶測されても仕方ない。

関町長

これからの入札の方法につきましては、第三者委員会による談合事件再発防止調査委員会並びに入札公正調査委員会を設置して、審議して答申をいただくことになっていきますので、その結果を踏まえて入札の方法について検討してまいりたいと考えております。

副町長

事件発覚以降、工事入札は全く行っておりません。入札方法については、近隣

市町を参考にして希望型一般競争入札また条件付一般競争入札などの考え方で具体的に検討作業を進めているところです。

ホームページ、広報紙の掲載漏れについては、再発防止に努めたいと思っています。

入札不調の件は、恐らく1回目が予定価格に達していなかったということだったと思います。

山野 議員

今お答えいただいたが、正直言って釈然としません。まだ取り調べ中ということ、答えられないというのはおかしな話で、ホームページを改ざんしたとかそんなことは捜査上はそんなに多くかわりあるわけではないと思うので、その点についてお答え願いたい。

関町長

ただいまご答弁したとおりでございます。

山野 議員

町長はそれしか答ええないのではありません。町長が答ええないのなら指名委員長の副町長が答えてください。これまで調べた9件の記載漏れの中で、この逮捕された業者が絡んでいるのは6

副町長

件もある。こんなことが故意にやらなくてどうして漏れてしまうのか。そんないい加減な仕事を職員にやれと指示しているのか。

先ほど申し上げたとおりでございます。

山野 議員

本当に何度聞いても同じ答えで、町長、副町長は全く責任感を感じていない。外部調査委員会とか言っているが、自分の息のかかった人を委員に入れれば何の効果もない。

この事件の責任の取り方をどうするのか。給料の何分の一をカットとか、自分たちに甘い結果を課さずに重い責任のとり方を望む。

副町長

責任の取り方はいろいろな考え方がありますが、透明性が確保される入札制度の構築をしていきたいと思っています。

関町長

責任の取り方としては、今後の調査委員会の答申を待った上で検討してまいりたいと考えています。



上杉 力 議員

小曽原小公園の 管理委託の経緯を

上杉 議員

小曽原小公園を(株)福井村田製作所に管理してもらうことに対して私自身大変喜んでいますが、管理を委託するまでの経緯と議会への事前説明がなかったのはなぜか。

関町長

委託するに至った経緯ですが、その前に森林は環境

保全機能とか水源涵養とか、あるいは国土保全機能とか、多面的な機能を持ち、公共的な性格を帯びたものでありますので、森林の所有者のみにその責任を帰するということとはいかがかという考えもござります。また県においても、元気な森づくり推進事業を行っているところですので、そのような観点から、以前から越前町においても、(株)平和堂との間に泰澄の森の整備、

管理についての協定を結んでいます。又、本件につきましては22年12月定例会の一般質問の答弁で、(株)福井村田製作所から越前町において企業の森づくりを行いたいという要望があり、前向きに受け入れたいと答弁しました。以来、福井県、町そして(株)村田製作所の間で協議を重ねてまいりまして、小曽原小公園についての整備、管理についての協定を結んだところであります。それまでの経緯について議員月例会等で、もしご説明がなかったとすれば大変遺憾なことでありまして、陳謝したいと思っております。



の除雪時期になりますと、町民の皆さんからいろいろな苦情をいただいております。除雪の方法とか安全管理面、あるいは注意事項等につきましては、業者を集めての除雪会議で厳しく指導しているところでもあります。今後そのような取り組みでまいりたいということでございます。

区道補修に補助はないのか

上杉 議員

区道の補修に対しては町の補助はなく、区と地権者で負担しているが、区道に補助できない理由は。

関町長

区道の補修につきましては、区道路整備事業補助金交付要綱に基づいて補

助金を出しております。ただし、補助金交付の対象となる事業は、新設工事、改良工事、修繕工事となっています。

上杉 議員

区道は除雪対象外となっているが、その理由もあわせて伺います。

関町長

区道の除雪につきましては、除雪の主たる目的が主要道路の交通の確保という点におかれています。区道まで除雪するだけの人的、あるいは機械的な余裕はないということでは対応が難しい状態です。

町内土木工事について

上杉 議員

指名競争入札において、落札業者が重機等の機材を保有していただく、下請け業者に丸投げしている状況が見受けられる。町は、このような現状を把握しているのか。今後どのように指導、対応していくのか。また、指名業者は入札参加願い一覧表に基づいて行うのか、それともほかにも基準があるのか。

関町長

受注業者の重機の保有状況、その一括下請けの件、あるいは受注者が下請けに任せるといったような件、町発注工事についての指名業者の選考の件については、それぞれ法律に基づいて厳正に行っているという聞いております。

いっぱん質問



木村 繁 議員

越前町の幸福度は

木村 議員

越前町の幸福度について、事件の少なさや一世帯当たりの貯蓄の多さ、老人福祉を分析した安全・安心部門と、失業率や離職率の低さ、障害者雇用などの労働、企業部門においても福井県は第1位であったが、県内自治体において当町はどのような位置にあるのか。また、今後どのような施策が必要になってくるのか、方向性を伺う。

関町長

県内の各自治体について、幸福度は分析していませんが、昨年、総合振興計画の後期計画を策定した中で町民意識の調査をしたところ、「越前町に愛着を感じている」と答

えた方は9割近く、また、「越前町に住みたい、住みよい」と答えた方が8割、「これから住み続けたい」と答えた方が8割以上いました。また、越前町の魅力として、自然環境・住環境・教育環境がよいなどの返答から、比較的満足していると思われます。施策に対しては、上下水道の整備・医療・保健・福祉・教育環境などの分野においては比較的満足度が高いです。しかしながら、雇用環境・行政の住民サービス・行財政改革・交通の利便性などについては満足度が低くなっています。その結果を踏まえ、今後の方向性として、満足度の低い点を改善すべく事業を推進していきたいと思っております。

環境に配慮した取り組みは

木村 議員

河川改修、森林整備などの環境への取り組み・伝統行事の保存数・地域共同体の活力について、町民がどのような満足度を持っていると考えるか。

関町長

河川改修については、環境に配慮した改修工事を県において取り組んでいます。また、自主的、主体的な町の仕事に対する参加については、コミュニ

職員の人事異動の基準は

木村 議員

職員の人事異動について、どのような基準によつて人事異動を行っているか。同部署勤務年数の基準があるのか。

関町長

人事異動は、職員の能力開発・職に対する意欲

の向上・人身刷新・後継者の育成・人間関係の形成というのを目的に3年ぐらいを目途に適材適所を基本に行っています。しかし、専門性(保育士・看護師等)や課室の職制や年齢構成・能率性の面から異動サイクルが長くなることもあります。



山本 清道 議員

電源三法交付金の 使途用途はどうなっているか

山本議員

越前町は電源三法交付金
が交付されているが、その使
途用途について伺います。

※電源三法交付金とは？

国が電力会社から電源開
発促進税を集め、原発など
の発電施設が立地する都
道府県や市町村への交付
金、補助金に充てる制度。

関町長

電源三法交付金は平成17

年度から22年度までの6
年間で9億6千5百94万
円交付されました。

使途として、電源
地域振興補助金・原子力
立地給付金事業補助金・
リサイクル研究開発交付
金事業補助金は全額旧越前
町の事業に使っています。
電源立地地域対策交付金
は全町に半額、旧越前町
に半額使っています。
用途は幅広く児童福祉、
観光あるいは道路、防災
無線、上下水道、医療関
係などに充てています。

どのような要請活動を

山本議員

県や原子力発電会社に対して
どのような要請活動を行ってき
たのか。

関町長

県に対しては、電力行政に対
する安全協定の見直しとか、国
に対する要請活動について県も
協力してほしいというような要
請を行いました。

また、経済産業大臣、資源エネ
ルギー庁長官、原子力安全保安
院長、県選出国会議員に対して
は防災対策の抜本的な指針の見
直しということ、避難道路の確
保、立地周辺市町の区割りなど
について要請しました。

非常時の通報連絡・ 情報ルートはどうなっている

山本議員

若狭湾、敦賀湾に立地している
原子力発電所で事故が発生した
場合の通報連絡、情報提供にル
ーはどのように設定されているの
か。また、町民への情報はどのよ
うに伝達されるのか伺います。

関町長

放射能漏れ、原子力発電所内で事故
や火災が発生した場合には、事業者は
直ちに町に対して口頭、電話で通報連
絡をすることになっています。

また、住民への情報伝達については、
防災無線、メール配信や丹南ケーブル
テレビを通してのEメール配信、字幕
広報などテレビやラジオという手段を
使っていると考えています。

学校でのエネルギー原子力教育は

山本議員

文部科学省は福島原発事故
を受けて、放射線の基礎知識
が必要とのことで12月から小
中学校や高校で教育をするこ
と報道されていたが、越前町で
はどのように対応しているの
か。

教育長

東日本大震災が発生する前
から文部科学省では原子力及
びエネルギー教育の支援事業
に取り組んでいます。この事業
を活用して本町の小・中学校に
おいても平成18年度からエネ
ルギーに関する実験備品の購
入とか、エネルギー関連施設の見
学、講演会などを行っています。
また、平成24年度から中学校
3年生の理科の授業で30年ぶ
りに放射線の学習が始まるこ
うです。これを受けて県
では中学校の理科教員を対象
に研修会を開催し、越前町から

も参加しております。
2点目の原子力会社の出前
授業は、平成20年度から毎年朝
日・四ヶ浦・城崎・萩野小学校
において実施され、児童は様々
な体験や講義を通して正しい
情報を吸収しています。
ところで、町内の小中学校独
自の対応ではありますが、今年越
前地区で行われた町の避難訓
練に初めて地区の小・中学生の
参加を求め、106名の児童生
徒が避難方法や避難経路等に
ついて改めて確認をいたしました。
今後とも、国や県の指針
を踏まえながら、避難方法や避
難訓練のあり方について一層
の情報収集に努めてまいりたい
と考えています。

いっばん質問



上坂 昭夫 議員

原発事故に係る 住民の安全・安心は

上坂議員

原発事故の影響範囲が
半径10キロから30キロに
拡大されました。隣接の
南越前町・越前市におい
ては、原発災害に対して
県外の自治体と避難先の
確保で協定を締結してい

る状況です。

国・県の指針、また指
導に基づいて対処すると
のことですが、当町の防
災対策は如何にあるべき
か、防災基本方針につい
て伺いたい。

関町長

影響範囲30キロ圏内は
環境モニタリング※に合
わせて避難または、屋内
待避が要求されています。
当町としては、基本的
には住民に対する情報の
伝達方法を整えることと、
環境モニタリング体制を
整備するとともに必要機
材の用意など、避難また
は待避の方法について適
切に周知徹底を図ってい
きたいと思っています。

また、災害時の応援協
定として愛知県西尾市と
締結しております。
なお、原子力事故に対
する防災対策は、国に一
元的な責務があり、その
意味で国の指針を得て住
民に支障のなきよう対応
していきます。

公共用地と賃貸契約

上坂議員

町の組織機構見直し、
また耐震調査による織田
地区コミュニティセン
ター施設更新に係る再賃
貸契約が、前契約（坪1
升）同様の既得権を行使
する内容であった。

地権者の中には再契約
のおり、用地買収を求め
る者が多くあったと聞く
が、この用地は旧織田町
の財政状況が逼迫時でも

関町長

本案件を含め公用地の
買収は、財政再建の折り
資産の増加を回避し財政
基盤の確立を図る意味で、
今後でもできるだけ土地の
取得はしない方針です。

また、継続契約におけ
る賃貸料は現状維持でお
願いし、新契約について
は地権者との話し合いの
上、十分に検討し対応し
ていきます。



敦賀原子力発電所



織田コミュニティセンター建設予定地

※環境モニタリング
放射線量を測定したり、放
射能分析測定・評価を行う
こと。



飛田 良一 議員

いっぱい質問

談合問題に 心ある回答を望む

飛田 議員

今回の談合問題に関して、本会議や全員協議会の場での理事者の方々の答弁や対応の仕方についていまだに納得がいかない。町民のために心ある回答をお願いしたい。

関町長

ご指摘のように本会議

や全員協議会において、答弁の内容に理事者として正確さを欠き、誠実さを欠くということがあれば大変遺憾なことだと思います。これから更に研鑽を積んでご質問に対して正確にかつ誠意をもって答弁してまいりたいと思います。

人口減少と 高齢化をどう考える

飛田 議員

越前町の人口減少と高齢化は厳しい状況になりつつあるが、町の今後のあり方をどのように考えているか。
徳島県上勝町の高齢者による葉っぱビジネスを真似すべきだとは言わないが、町民の生命と財産を守る立場にある者は、自分の看板・カバンの身を捨てる気持ちで町政に励んでほしいものである。

関町長

少子高齢化、過疎化の問題は全国的な問題で、越前町も例外ではありません。ちなみに合併当初の高齢化率は24.6%でしたが、23年度は26.

合併は 町民にとって よかったか

飛田 議員

合併して7年が終わろうとしているが、今の越前町の状況を考えると町民にとってプラスかマイナスなのかからない。議員の定数を1/3に減らしながら、職員の数または財政状況を考えると何のために合併したのか。
今一度申し上げる。政治政策は町民のためにあって、財政は町民が負担している。一円のお金も無駄にしないように、これからの若者や子供たちのために頑張ってほしい。

関町長

合併してよかったと思うことは、合併に伴う財政収入によって基盤整備が進んだ、議員定数削減によって経費が削減された、重複する投資が解消されたことや公共施設の統廃合や民営化が進んで財政支出が少なくなってきたことなどが挙げられます。
また、公債費残高は平成17年度当初は365億円ありましたが、22年度決算では84億円縮減され

281億円となっています。一方、悪かったと思うことは、住民と行政との距離が拡大したということが挙げられると思います。行政の住民サービスが低下した、逆に住民の自治機能が低下したのではという意見があります。地域周辺部の衰退と地域間格差が増大した、地域の個性が失われた、或いは地域への愛着心がなくなったという意見もあります。

8%、で2.2ポイント進んでおります。
そして町内には118の集落がありますが、この中で高齢化率50%以上の限界集落と言われる集落が8集落あります。また、それに近い集落が2集落あります。その集落に対しては集落支援員が巡回して住民と意見交換を行いながら、集落のビジョンづくりや見守りマップの作成とか除雪などのお手伝い、また、集会施設やトイレ改修、区道などの共有施設の改修の支援体制づくりをお願いしております。
今後の町の方向性としては、福井市あるいは鯖江市、越前市のベッドタウンとして発展していくのが一番効率がいいのではと思っています。
自然環境、食材の豊富な点などを大いに活用して子育て支援あるいは教育、環境、医療、保健、福祉の充実、都市基盤の整備、農林水産業や商工観光の活性化など図って、定住人口や交流人口の増加につなげてまいりたいと考えております。

平成22年度

各会計の決算を審査

歳入総額 231億 630万4,000円

歳出総額 222億3,538万9,000円

要望 越前地区におけるグループホーム申
【民生部門】
問 コミュニティバス運行委託料について、費用対効果の観点から運行ルートの見直しなどを検討しているか。
答 住民意識調査、利用状況実態調査を実施し、経費削減を目指しています。

【建設部門】
問 福井の伝統的民家普及促進事業の内容と実施件数の内訳はどうなっているのか。
答 県が認定した伝統的民家の改修工事を行う際に、外観部分に対して補助を行うものです。22年度では、朝日地区2件、宮崎地区2件、織田地区1件に実施しました。

【国民健康保険事業特別会計】
問 国民健康保険税を滞納している人に
答 越波による砂利が施設の壁に当たる被害がありました。

各会計別決算状況

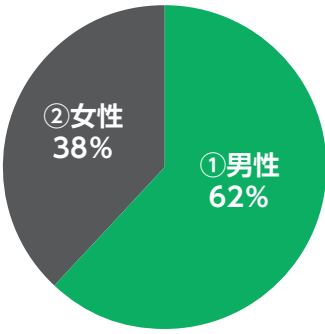
会 計 名		歳 入 額	歳 出 額	歳入歳出差引残額
一 般 会 計		151億2,901万6千円	142億6,998万9千円	8億5,902万7千円
特 別 会 計	国民健康保険事業	22億1,214万4千円	21億4万円	1億1,210万4千円
	老人保健事業	514万7千円	514万7千円	0円
	介護保険事業	20億4,135万円	20億2,074万9千円	2,060万1千円
	後期高齢者医療事業	2億3,303万円	2億3,259万8千円	43万2千円
	簡易水道事業	6億886万4千円	6億325万3千円	561万1千円
	公共下水道事業	10億353万2千円	9億9,774万8千円	578万4千円
	集落排水事業	4億1,612万5千円	4億1,245万円	367万5千円
	温泉事業	2,062万6千円	1,768万円	294万6千円
企 業 会 計	農林漁業体験実習館事業	3,358万4千円	3,358万4千円	0円
	上水道事業	2億6,215万5千円	2億6,027万4千円	188万1千円
	収益的収支	798万7千円	1億941万9千円	▲1億143万2千円
	国民健康保険病院事業	10億8,880万1千円	10億5,544万3千円	3,335万8千円
	資本的収支	4,394万3千円	1億1,701万5千円	▲7,307万2千円
合 計		231億630万4千円	222億3,538万9千円	8億7,091万5千円

越前町議会

アンケート集計表

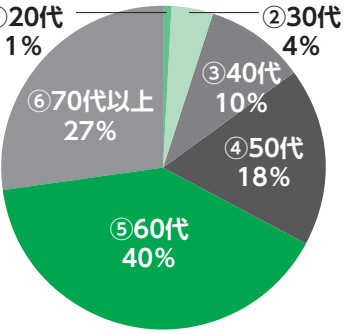
9月に実施した「議会アンケート」にご協力をいただき、ありがとうございます。
アンケートの結果を踏まえて、町民の皆様のご期待にお応えできるように鋭意努力して参ります。
今後とも町政に関心を寄せていただき、議会に對しましてご理解とご提言をいただきますようお願いいたします。

問1 あなたの性別を教えてください



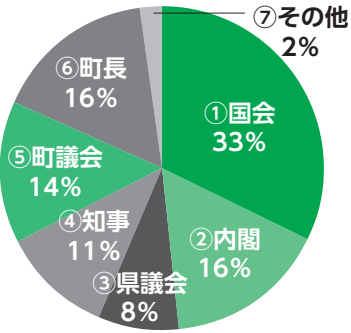
回答総数473通のうち62%が男性、38%が女性という結果になりました。男性の方が、より議会に対する関心が高いことがわかります。

問2 あなたの年齢を教えてください



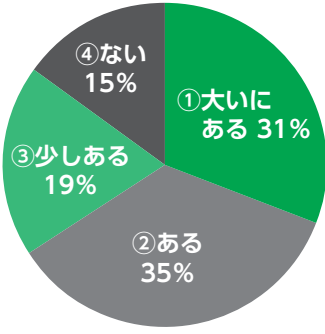
年代別では、60代以上の方の割合が半分以上を占めています。40代は10%、30代以下は5%にとどまり、全国的な傾向にある若者の政治への関心の薄さが表れています。

問3 あなたにとって政治を感じるのはどこですか



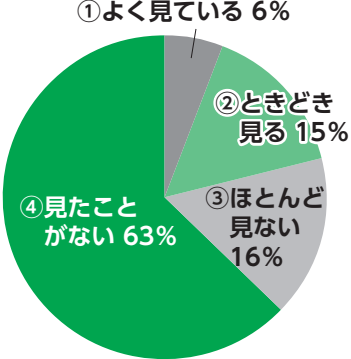
政治を感じるの場所は、国会と内閣を含めた国の政治に対する割合が49%と約半分になっていますが、町議会と町長で30%の割合で、町の政治を身近に感じられている方も多くみられます。

問5 町議会に関心はありますか



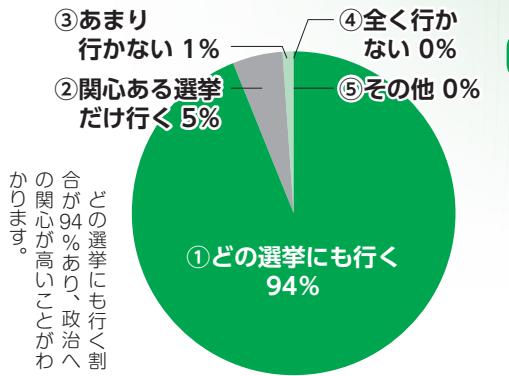
議会に関心のない方の割合は15%で、多くの方が議会に関心を持っています。

問7 町議会のホームページを見たことがありますか



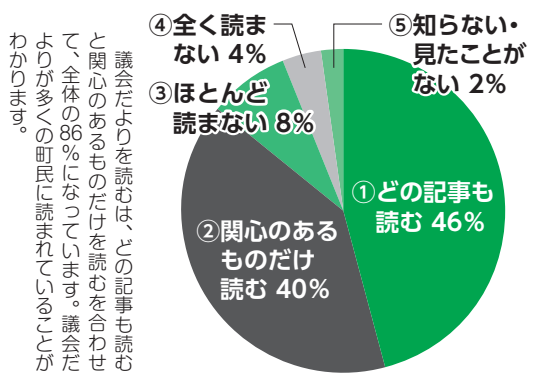
回答年齢が60代・70代の方の割合が多いこともあり、ホームページを見たことがない方の割合が高くなっています。

問4 選挙に行かれますか



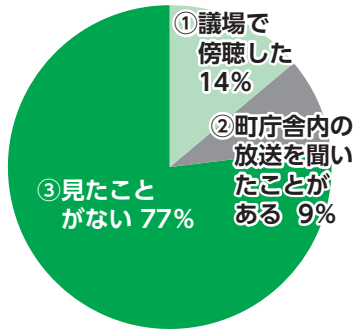
どの選挙にも行く割合が94%あり、政治への関心が高いことがわかります。

問6 年4回発行の「越前町議会だより」を読んでいますか



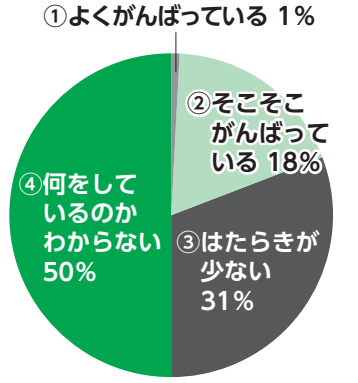
議会だよりを読むは、どの記事も読むと関心のあるものだけを読むを合わせて、全体の86%になっています。議会だよりが多くの町民に読まれていることがわかります。

問8 町議会の会議（本会議）を見たことがありますか



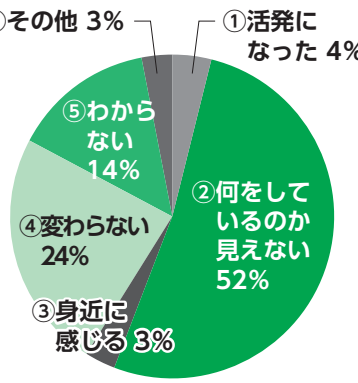
本会議を見たことがない方の割合が、77%と高くなっています。魅力ある議会への改革が必要になってきます。

問10 議員の議会活動をどのようにみえていますか



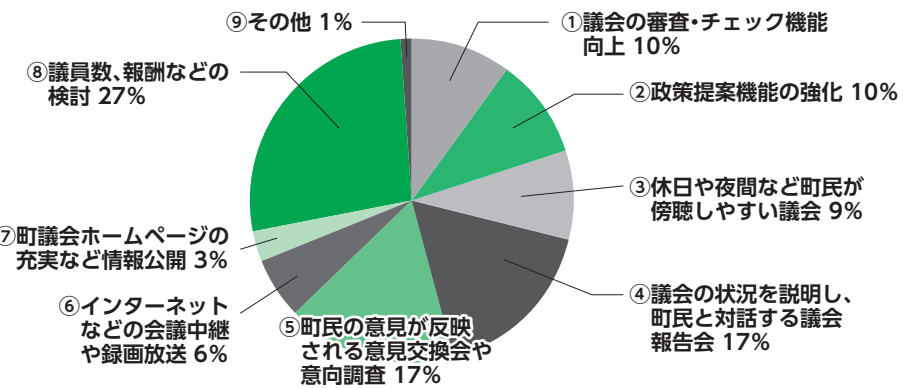
そこそこがんばっている18%、はたらきが少ない31%、何をしているかわからない50%となっており、議会活動に対する厳しい結果となっています。今後は、開かれた議会を目指した議会活動が必要です。

問12 合併前の町村議会と合併後の町議会ではどのように変わりましたか



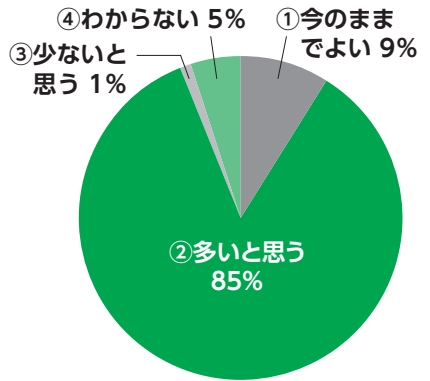
活発になった4%、身近に感じる3%、76%が何をしているのか見えない、変わらないと回答しており、問11の議会活動に対するアンケートに比例した結果になっています。

問14 町議会改革に取り組む課題は何だと思いますか



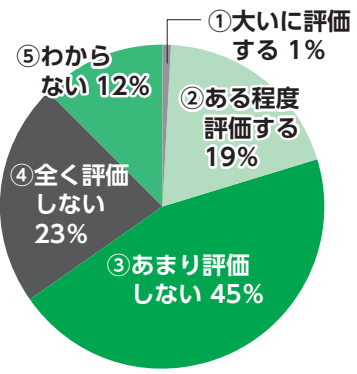
議会改革で取り組むべき課題として挙げられた主なものは、町民に対する議会報告会の開催と町民との意見交換会や意向調査を望む回答で34%、議員数や報酬などの検討が27%となっています。

問15 現在の条例議員定数は20人ですが、議員数についてどう思いますか



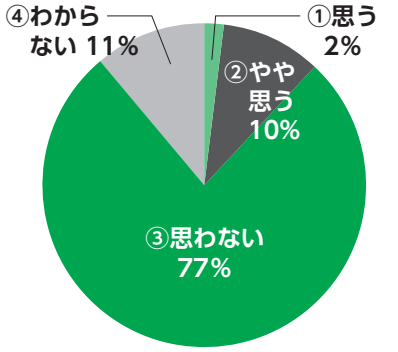
議員数については、多いと思うと回答された方が85%で、議員定数の見直しが求められています。

問9 現在の町議会をどのように評価しますか



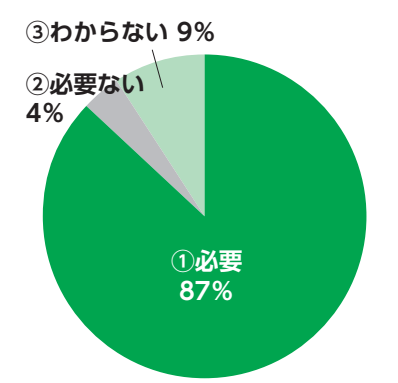
あまり評価しないが45%、全く評価しないが23%で、約8割近くが評価しないとなっています。今後は、町民に評価していただけるような努力が必要になっていきます。

問11 あなたの意見や町民の声が町議会に反映されていると思いますか



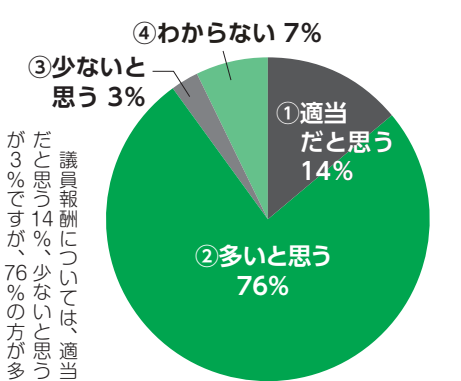
町民の声が町議会に反映されていると思わないが77%となっており、地域に根差した議員活動が望まれるところです。

問13 町議会の改革は必要だと思いますか



議会改革が必要と回答された方が87%で、議会の改革が望まれています。

問16 町議会議員に毎月4万円の報酬が支給されますが、これについてどう思いますか



議員報酬については、適当だと思う14%、少ないと思うが3%ですが、76%の方が多いと思うとの回答をしています。報酬の有り方について、検討が求められています。

12月定例会現場踏査 12月15日実施



織田浄化センター

織田浄化センターのオキシデーションディッチ内、曝気装置の修繕箇所を踏査



町道小曾原安養寺線

町道小曾原安養寺線の道路陥没復旧現場を踏査



米の浦漁港

米の浦漁港の防波堤改良工事箇所並びに防舷材設置箇所を踏査



幸若苑

幸若苑のデイルームや談話室を高齡者見守り箇所として整備した箇所を踏査

3月議会の傍聴をしてみませんか

日程については、議会事務局にお問い合わせください。TEL 34-8712

編集後記

昨年は東日本大震災・東京電力福島原子力発電所事故・台風による自然災害の恐ろしさを感じさせられた一年でした。

また本町では入札で談合が発覚し、議会と理事者との激しい対立もあり皆様にご心配をおかけしました。

一年の「文字に「絆」が選ばれたのは、何事にも全員で総力を挙げて取り組むことの大切さを表した結果でしょう。議会も議論と調整を重ねて結論を得るを基本とする議会制民主主義のもとに努力してまいりますので、皆様からのご意見を議会広報委員までお寄せください。本年もよろしく願いたします。

(笠原)

議会広報特別委員会

委員長 上坂 昭夫
副委員長 橋本 守行
委員 吉村 春男
北瀬 良春
鈴木 文夫
武藤 吉夫
笠原 樹男

〃 〃 〃 〃 〃
黒田 文男

バックナンバーが町のホームページでご覧いただけます

http://www.town.echizen.fukui.jp/webworks/web/info/result.jsp?category_id=187